

国立大学法人宮城教育大学基金 令和5年度事業報告について

令和6年9月19日
基金運営委員会事務室長

1. 運営委員会報告

【第12回】

日 時： 令和5年7月11日（火）～令和5年7月14日（金）

（期 間）

場 所： メール審議

出 席 者： 宮内，阿部，田中，松岡，佐藤哲の各委員

議 題：

（審議事項）

1. 令和5年度事業計画（案）について
2. 宮城教育大学基金の現状と課題について
3. 国立大学法人宮城教育大学基金規程の一部改正について
4. その他

【第13回】

日 時： 令和5年11月13日（月）～令和5年11月20日（月）

（期 間）

場 所： メール審議

出 席 者： 宮内，阿部，田中，松岡，佐藤哲の各委員

議 題：

（審議事項）

1. 国立大学法人宮城教育大学基金規程の一部改正について
2. その他

2. 会計報告

（1）収入の部

（単位：円）

項 目	令和4年度	令和5年度	増△減	摘要
1. 寄附金	885,892	1,112,000	226,108	
①学生支援事業全般（②以外）	880,892	1,102,000	221,108	
②経済的理由により就学困難な学生支援	5,000	10,000	5,000	
2. 大学からの繰入	0	0	0	
3. 積立金取り崩し	0	0	0	
合 計	885,892	1,112,000	226,108	

※下線部については、基金内ではなく大学の事業費によるもの

(2) 支出の部

(単位：円)

項 目	令和4年度	令和5年度	増△減	摘要
1. 基金負担事業費	192,606	397,508	204,902	
①振込手数料（郵便局・学生支援）	0	0	0	
②振込手数料（郵便局・経済的理由）	203	0	▲ 203	
③クレジット入金システム初期費用	0	0	0	
④クレジット月額費用	26,510	26,620	110	
⑤クレジット手数料	1,496	5,346	3,850	
⑥賞状	0	0	0	
⑦お礼品	0	0	0	
⑧リーフレット印刷代	15,533	0	▲ 15,533	
⑨食の支援	0	0	0	
⑩米（ひとめぼれ）	148,864	0	▲ 148,864	
⑪GivingCampaign手数料	0	19,395	19,395	
⑫各サークルへの寄附金	0	346,147	346,147	
2. 大学経費負担事業費	0	0	0	
①委員手当	0	0	0	
3. 基金（積立金）	693,286	714,492	21,206	
①学生支援事業全般（②以外）	688,489	704,492	16,003	
②経済的理由により就学困難な学生支援	4,797	10,000	5,203	
合 計	885,892	1,112,000	226,108	

※下線部については、基金内ではなく大学の事業費によるもの

(3) 積立金の部

(単位：円)

項 目	令和4年度	令和5年度	増△減	摘要
1. 宮城教育大学基金	3,652,361	4,366,853	21,206	
(1) 新規積立金	693,286	714,492	21,206	
①学生支援事業全般（②以外）	688,489	704,492	16,003	
②経済的理由により就学困難な学生支援	4,797	10,000	5,203	
(2) 前年度からの繰り越し	2,959,075	3,652,361	693,286	
①学生支援事業全般（②以外）	1,464,567	2,153,056	688,489	
②経済的理由により就縛困難な学生支援	1,494,508	1,499,305	4,797	
2. 事業費（積立金取り崩し）	0	0	0	
①学生支援事業全般（②以外）	0	0	0	
②経済的理由により就学困難な学生支援	0	0	0	
合 計	3,652,361	4,366,853	714,492	
①学生支援事業全般（②以外）	2,153,056	2,857,548	704,492	
②経済的理由により就学困難な学生支援	1,499,305	1,509,305	10,000	

3. その他の報告

国立大学法人宮城教育大学基金

令和 6（2024）年度事業計画について

令和 6 年 9 月 1 9 日
基金運営委員会事務室長

1. 主な予定等

- | | |
|----------|--|
| 2024年 7月 | ・ Giving Campaign 2024 参加申込 |
| 2024年 8月 | ・ 大学と学生後援会との懇談会の中で学生後援会会費の基金算入に関する意見交換を実施 |
| 2024年 9月 | ・ 附属学校園における後援会入会者からの寄附金の受け入れ
・ 宮城教育大学生協様が取りまとめた卒業生からの寄附金の受け入れ(卒業時に学生本人に返納される組合員費の一部を寄附するもの)
・ 基金運営委員会（第14回）開催
委員会終了後に事務室打ち合わせを実施
・ Giving Campaign 2024 学生向け説明会の開催 |
| 2024年10月 | ・ Giving Campaign 2024 開催 |
| 2024年12月 | ・ Giving Campaign 2024 の寄附金入金と寄附者への対応 |

※令和6年度を通じて、創立60周年記念事業において寄附金を集めるために必要な事項を継続的に検討し、実行に移していく

2. 検討すべき課題等

（1）ふるさと納税制度に関する仙台市への要望関係

令和6年3月27日に仙台市長宛てに提出した要望書については、仙台市において検討中（9月24日に仙台市の担当者が来学し、打ち合わせを実施予定）

（2）継続寄附者増加を目的とした対応（継続支援のお願い等）

①これまでの寄附者の寄附実績の把握を目的とした寄附者データベースの整備

基金運営委員会事務室構成員の学生課が事務局を務める同窓会において、60周

年記念事業として卒業生名簿作成事業が動いている。そちらと連携してデータベースを構築し、今後は卒業生への働きかけも強化していきたい

②寄附者へのお礼メールの送付

寄附者への領収書発行の際に、お礼の文面を添えて送るなど、寄附者との継続的なコミュニケーションを意識した対応を行う

参考

 ニュース

ふるさと納税で大学支援を 14の大学が仙台市に要望

3/27 (水) 16:30 # 県内 # 宮城県 # 仙台市



仙台市の14大学が、ふるさと納税で仙台市に寄せられた寄付金の一部を大学への支援に活用できるよう都市長に要望しました。

宮城教育大学や宮城学院女子大学など、14の国公立の大学と短期大学が、高い意欲と能力を持った人材を育成するため全国から仙台市への応援資金を活用したいなどとして、仙台市のふるさと納税の寄付先のメニューに在仙大学への支援を加えるよう求めました。

宮城教育大学村松隆学長「仙台市と共創しながら社会に貢献できるのではないかとということで、要望を出させていただいた」

都市長は「現在行っている施策との整合性なども見ながら検討したい」と答えました。 ふるさと納税を活用した大学支援は、札幌市や名古屋市、京都市などで行われているということです。